



2026年2月12日

各 位

会 社 名 ラサ工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 坂尾 耕作
コ ー ド 番 号 4022(東証プライム)
問合せ先責任者 代表取締役 常務執行役員 望月 哲夫
(TEL 03-3258-1835)

業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2025年5月14日に公表しました2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 49,200	百万円 5,100	百万円 4,900	百万円 3,300	円 銭 422.68
今回修正予想 (B)	47,700	5,800	6,000	4,200	537.61
増 減 額 (B-A)	△1,500	700	1,100	900	
増 減 率 (%)	△3.0%	+13.7%	+22.4%	+27.3%	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	45,421	4,736	4,602	3,131	398.74

(2) 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、化成品事業において一般品向けは低調に推移したものの、主力の半導体向け高純度品の海外向けが堅調に推移いたしました。機械事業では、土木機械における下水道関連向け掘進機のレンタル物件や本体販売の海外向けが伸長したものの、建設機械は低調に推移しました。電子材料事業においては、化合物半導体市況の活況を背景に、赤磷やインジウムの販売が好調であったほか、ガリウムのスポット販売も利益を大きく押し上げる要因となりました。

これらの状況を踏まえ、2026年3月期の通期連結業績予想について、上記のとおり修正いたします。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 2026年3月期の配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2025年5月14日)	円 錢 64.00	円 錢 64.00	円 錢 128.00
今回修正予想		106.00	170.00
当期実績	64.00		
前期実績 (2025年3月期)	48.00	72.00	120.00

(2) 修正の理由

当社は、利益配分につきましては、株主への利益還元を重視しつつも、業績の推移を勘案した財務体质改善及び将来の設備更新・拡充等、事業展開のための原資である内部留保との調和を総合的に検討し決定すること、及び安定配当を堅持しつつ配当性向の更なる向上を目指すことが、株主の安定的・継続的な利益に繋がるものと考え、これを基本としております。また、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応として、「配当性向30%以上、ROE10%以上」という目標を設定しております。

上記還元方針に基づき、業績予想の上方修正及び直近の財務状況を総合的に勘案した結果、2025年5月14日に公表しました前回予想から期末配当について1株につき42円増配し、1株当たり106円に修正いたします。これにより、年間配当予想は170円となります。

(注)上記の業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上